

K Z 型自動静電印刷機

スクリーン洗浄

手順説明書

<<< スクリーン洗浄上の注意事項 >>>

熱定着用インキを使用していると、スクリーン面にインキの塊が付着してスクリーンの目詰まりが発生し、特に細い線からつまります。下記の手順で早めに洗浄してください。

スクリーンの洗浄は、ぬるま湯程度の水で中性洗剤（食器洗い洗剤）と食器洗い用スポンジを使用しスクリーンの上側（刷り込み面側）から洗ってインキ等の汚れを落として下さい。乾燥は常温の風を当てて乾燥させて下さい。

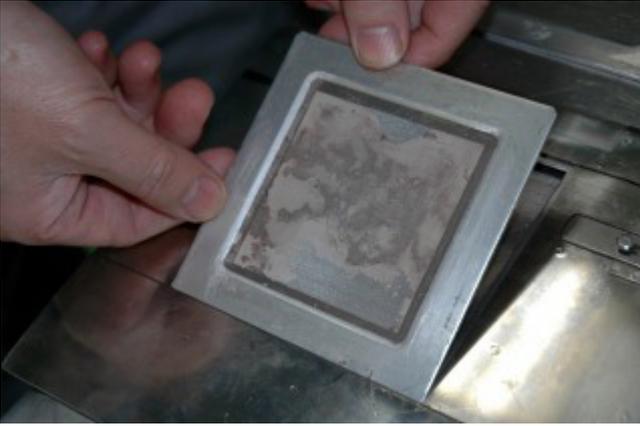
スクリーンに高温を与えますと接着面が剥がれてスクリーンの張りが弱くなり、使用出来なくなります。菓子等の汚れに関しては、ベンジン、シンナー等で部分的に洗浄してください。

エアブロー洗浄及びスクリーン裏面（反刷り込み側）からの洗浄は行わないでください。スクリーン膜の剥がれの原因となります。

熱湯、熱風、コンプレッサーエアーでのガン吹きは厳禁です。

洗浄には 40 前後のぬるま湯を使用してください。

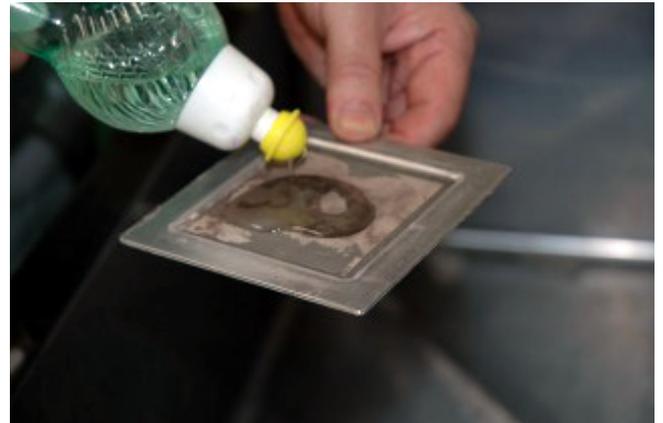
スクリーン洗浄



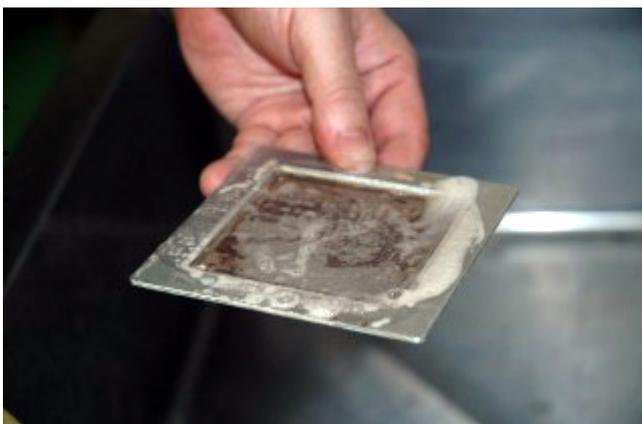
1 スクリーンセッターからスクリーンを取り外します。

2 中性洗剤（食器荒い用）及び柔らかいスポンジを準備してください。

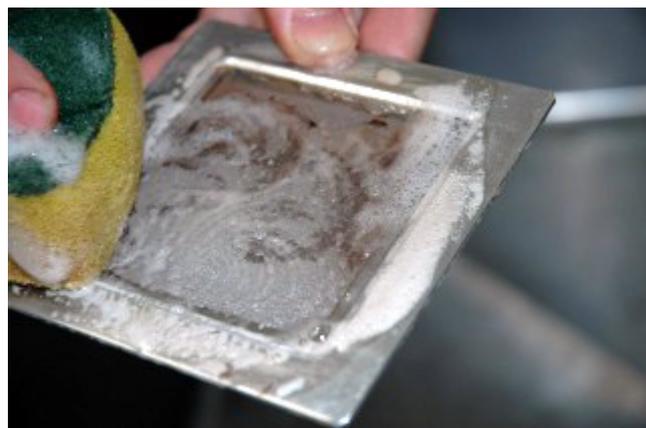
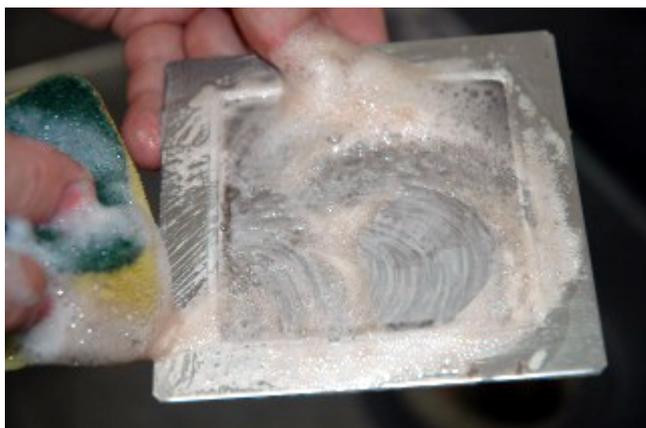
3 スクリーン上面（刷り込み側）に洗剤を濃い目に塗布します。



4 めるま湯（40 位）に浸したスポンジで、洗剤をまんべんなくスクリーン全体に塗りこみます。裏面も同様に洗剤を塗りこみます。



5 2分程放置するとスクリーンにこびついたインクが溶け浮かび上がって来ます。



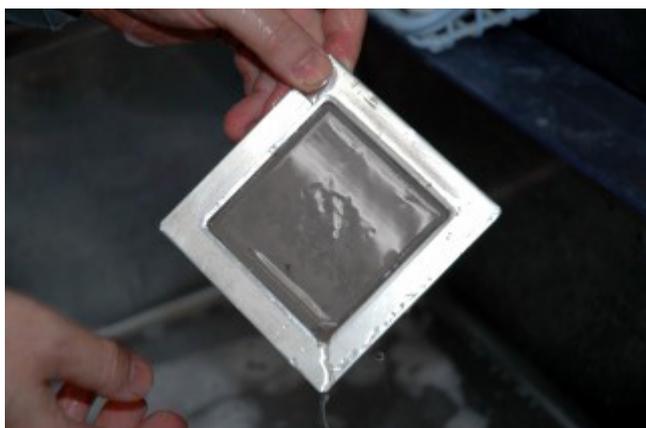
- 6 更にスポンジでスクリーン全体をこすり洗浄します。
7 スクリーン枠内側の縁にこびり付いたインクも良く落としてください。



- 8 裏面（反刷り込み側）は強く擦らないで下さい。
（膜の剥離の原因になります。）



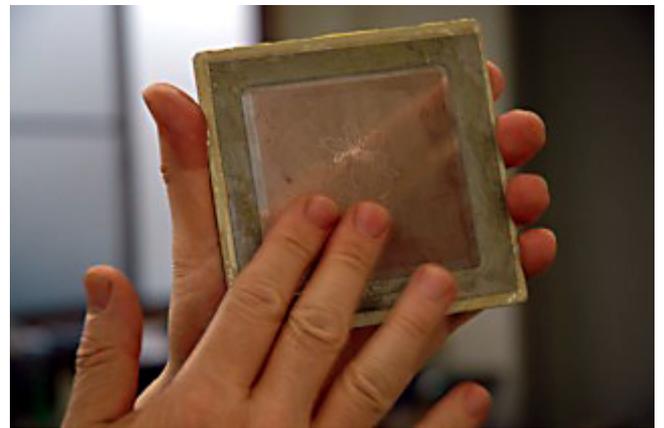
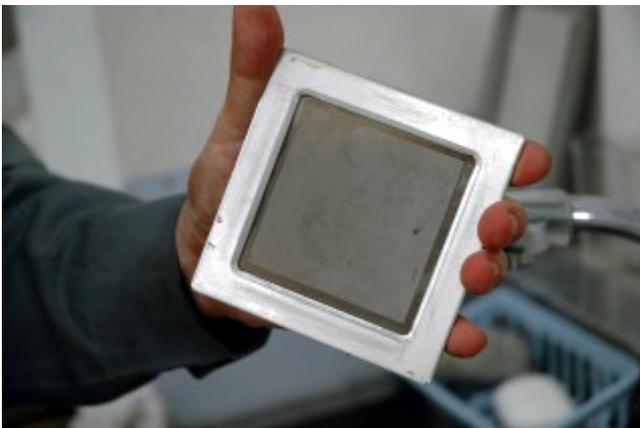
- 9 ぬるま湯（40 前後）で両面の洗剤を洗い流します。
熱湯厳禁：接着剤が剥がれたり、スクリーンの張りが弱くなります。



- 10 良く水を切ります。



11 乾いたタオルで両面の水分を拭き取ります。

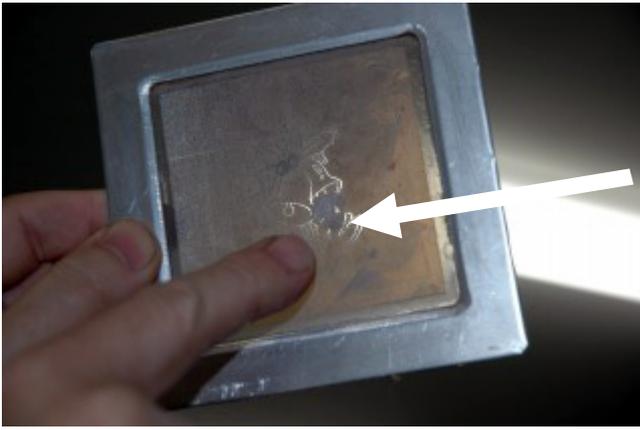


12 陰干し又は常温の風で乾燥させてください。
10分位で乾燥します。

13 スクリーン裏面（膜面）を手で触るとさらっとしています。

14 以上で洗浄完了です。

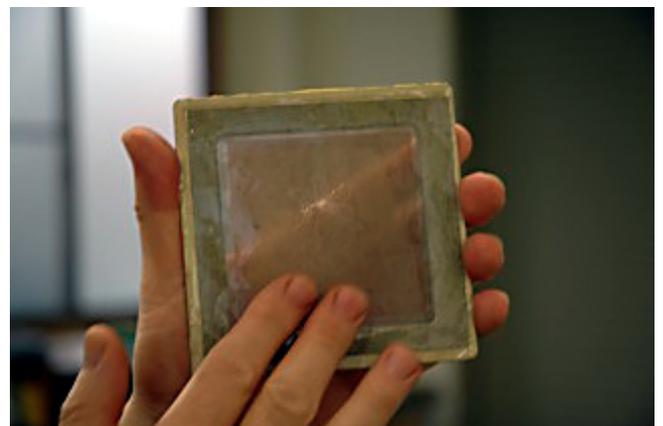
こびり付いた汚れを取るには



15 洗剤では取れない目詰まりには



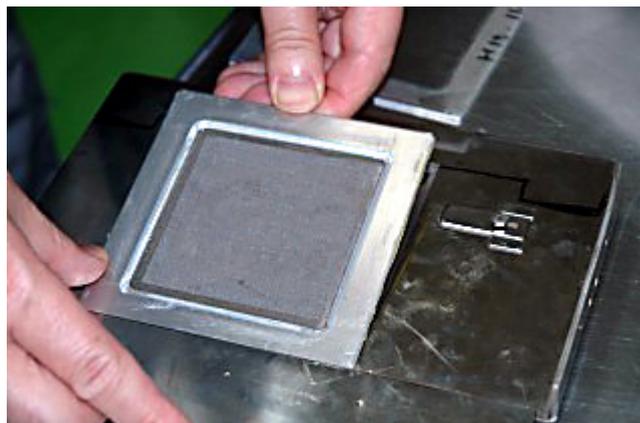
16 ベンジン、シンナー等を染み込ませた布で目詰まり部分を拭き取ります。



17 パターンが透けて見えれば OK です。

18 溶剤を良く拭き取り乾燥させてください。手で触ってさらっとする位。

19 再度 **2** ~ **14** の順で洗剤洗浄を行ってください。



20 以上で
スクリーン洗浄
完了です。
スクリーンセッター
に取り付けてく
ださい。